



平成27年3月24日

各 位

上場会社名 北海道電力株式会社  
 代表者 代表取締役社長 真弓 明彦  
 (コード番号 9509)  
 問合せ先責任者 経理部決算グループリーダー 山田 克洋  
 (TEL 011-251-1111)

## 業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

平成27年1月30日に公表した業績予想(連結・個別)につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

## ● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	695,000	△8,000	△22,000	△3,000	△14.59
今回修正予想(B)	694,000	△2,000	△16,000	△3,000	△14.59
増減額(B-A)	△1,000	6,000	6,000	—	
増減率(%)	△0.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	630,340	△80,168	△95,370	△62,972	△306.34

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	670,000	△5,000	△18,000	1,000	4.86
今回修正予想(B)	667,000	0	△13,000	0	0.00
増減額(B-A)	△3,000	5,000	5,000	△1,000	
増減率(%)	△0.4	—	—	△100.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	604,643	△84,259	△98,824	△64,207	△312.34

## 修正の理由

平成27年3月期の業績予想につきましては、販売電力量の減少に加え、更なる経営効率化への取り組みや燃料価格の低下など至近の収支動向を反映するとともに、改正法人税法が3月末までに公布された場合の繰延税金資産の一部取り崩しを織り込み、業績予想を算定しました。

なお、販売電力量につきましては301億kWh程度(前回発表予想302億kWh程度)、為替レートにつきましては110円/\$程度(前回発表予想と同値)、原油CIF価格につきましては92\$/bl程度(前回発表予想94\$/bl程度)として想定しております。

※本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上

## 個別業績予想の概要(対前回見通し比較)

収入面では、販売電力量の減少などにより、売上高は前回業績予想に比べ30億円程度減少し、6,670億円程度となる見込みであります。

支出面では、更なる経営効率化への取り組みや燃料価格の低下などによる費用の減少から、経常損益は、前回業績予想に比べ損失幅が50億円程度縮小し、130億円程度の損失となる見込みであります。

また、当期純損益は、改正法人税法が3月末までに公布された場合の繰延税金資産の一部取り崩しを織り込んだことにより、前回業績予想に比べ10億円程度減少し、収支均衡レベルとなる見込みであります。

(億円程度)

	27年3月期通期 今回業績予想 ①	27年3月期通期 前回業績予想 ② (平成27年1月30日公表)	増 減 ①-②
売 上 高	6,670	6,700	△ 30
営 業 損 益	0	△ 50	50
経 常 損 益	△ 130	△ 180	50
当 期 純 損 益	※ 0	※ 10	△ 10

※ 当期純損益は、前回業績予想では、前年度末まで保有していた繰延税金資産を昨年4月に全額取り崩し(190億円程度)したことにより、10億円程度の利益を見込んでおりましたが、今回業績予想では、新たに改正法人税法が3月末までに公布された場合の繰延税金資産の一部取り崩し(60億円程度)を織り込んだことから、収支均衡レベルとなるものと見込んでおります。

### 【経常損益の変動要因】

(億円程度)

好 転 要 因	悪 化 要 因
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 更なる経営効率化への取り組み 50</li> <li>■ 燃料価格の低下による燃料費の減 30</li> <li>■ 販売電力量の減少による燃料費の減 20</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 売上高の減 30 (販売電力量の減)</li> <li>■ その他 20</li> </ul>
差し引き 50億円程度 好転	

### 【当期純損益の変動要因】

(億円程度)

好 転 要 因	悪 化 要 因
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経常損益の好転 50</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 改正法人税法が3月末までに公布された場合の繰延税金資産の一部取り崩し 60</li> </ul>
差し引き 10億円程度 悪化	